

「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」

東京労働局長（伊岐 典子）の企業訪問

平成 25 年 9 月 26 日、近畿日本ツーリスト株式会社



ポジティブ・アクション普及促進のためのシンボルマーク「きらら」

常務取締役 今井克彦氏をお訪ねしました。

<訪問企業プロフィール>

近畿日本ツーリスト株式会社

代表取締役社長 小川 亘

- ・東京都千代田区東神田 1-7-8
東神田フコク生命ビル
- ・旅行業
- ・労働者数 2,106 名（うち女性 658 名）
※ 2013 年 1 月現在
- ・厚生労働省『ポジティブ・アクション「見える化」事業』（※）検討委員会委員（今井氏）



常務取締役 今井克彦氏

<訪問のあらまし>

○ 旅行業の魅力 ～女性営業職が活躍中～

近畿日本ツーリスト株式会社は、東名阪での団体旅行事業に特化した企業として、2013 年 1 月 1 日に新たなスタートを切りました。「一般団体旅行事業」、「教育旅行事業」、「イベント・コンベンション事業」、「国際旅行事業」を柱として、お客様のニーズに迅速に対応するための営業力強化に力を入れています。具体的には、オリンピックなどの国際的なスポーツイベント、地域おこしや国際交流、企業の親睦旅行や報奨旅行、学校における修学旅行等、様々な場面に旅行の機会があり、社員は、旅行の企画・添乗だけでなく、イベントそのものや地域振興の企画・サポートまで行うこともあります。

社員の 9 割は営業社員です。お客様から、「あなたに企画を任せたい。」とご指名いただいた時など、本当にうれしく、旅行業はやりがいを感じる仕事だと思います。

昔と違って、今では女性営業社員は珍しい存在ではなくなりましたし、さらに結婚、妊娠・出産、育児といったライフイベントを経験しつつ、さらに昇進もしている女性社員も出ています。

○ 仕事と家庭を両立しながら活躍する女性社員を会社も支援

社員は、出張や添乗のある仕事と家庭を両立するために、配偶者や親族と育児を分担したり、会社の両立支援制度を利用していますが、特に小学校 3 年生まで使える、短時間勤務制度の利用者が増えています。

このような中で、お客様との打ち合わせで外出することの多い営業社員の「時間」を更に有効活用するため、一人ひとりにタブレット端末を持たせ、出先でも社内にいるのと変わらない業務処理を可能にし、直行直帰などもしやすくするための取り組みに力を入れています。



東京労働局長 伊岐典子/

雇用均等室長 大西ふみ子

社員の総労働時間削減という目的もありますが、育児短時間勤務者には特に役立つだろうと考えています。今後も、この取組みの効果を検証しつつ、充実させていきたいと思っています。

また、育児休業後に、営業から店舗内専門業務への異動を希望する社員もいます。店舗内では、お客様の様々なお問い合わせやご要望に、速やかにかつ、幅広く対応しなければならないため、これも営業経験や人生経験が活きる重要な業務です。

管理職になる女性社員も増えてきました。事業本部長は1名、部長は2名、支店長級3名、課長級4名の計10名ですが、この管理職直前のクラスに32名の女性がおおり、管理職登用を意識して育成しています（平成24年期末時点）。将来、会社の幹部になる人材として期待されている社員も何人もいて、とても楽しみです。

○「ポジティブ・アクション見える化事業」への協力

ポジティブ・アクションに取り組むためには、まず各社で実態把握を行って課題を分析し、目標を立てるといった作業がありますが、これに役立つ、業種別の特徴を踏まえた支援ツールを作りたい、それも「旅行業」のものを、というお話が厚生労働省からあり、今年から検討委員会に参加しています。是非、よりよいものとなるよう尽力したいと思っています。

※ポジティブ・アクション「見える化」事業

業種別に業種団体役員、企業経営幹部、労働組合幹部、女性役職者、学識経験者等から成る「検討委員会」を設置。業種ごとの雇用管理の実態の特徴を踏まえた男女間格差の「見える化支援ツール」及び業種別支援ツール活用マニュアルを作成・普及する等、男女間格差の解消に向けた取組を促進しています。

*詳細は <http://www.mhlw.go.jp/topics/koyoukintou/2012/03/13-01.html>

最後に、東京労働局長より、「ポジティブ・アクション応援サイト」、「女性の活躍推進宣言コーナー」の登録、ご活用をお願いしました。

(参考)

ポジティブ・アクション応援サイト <http://www.positiveaction.jp/pa/>

女性の活躍推進宣言コーナー <http://www.positiveaction.jp/declaration/>

WEBマガジン EVOLUTION &メールマガジン きらら通信も配信中。



ポジティブ・アクション普及促進のためのシンボルマーク「きらら」

ご存知ですか？「きららマーク」。使用に許可等は不要です。名刺などいろいろなところにご活用ください。